

宗像さん(鳥川)最優秀

親子食育弁当



丹野会長らから表彰を受けた入賞者

県北地区の地元食材を2品以上使った弁当の出来を競う第11回県北産「親子で作るまごころ食育お弁当」コンクールの2次審査は8日、福島市飯坂町のパルセイざかで行われ、宗像那佳さん(鳥川小6年)の「SDGs弁当」が最優秀賞に選ばれた。

県北食品衛生協会の主催。親子でスキニップを図りながら、彩りや栄養バランスを考えた弁当を作り、地産地消や食育への意識を高めてもらおうと毎年開かれている。県北地区の小学5、6年生の親子から391件の応募があり、1

次審査を通過した40件を10人の審査員が美食しながら審査した。アイデアや見た目、栄養バランスなどをポイントに各賞を決めた。

最優秀賞の宗像さんは「SDGs弁当」を出品した。熟して柔らかくなり色が変わったトマトや、大きくなり過ぎたキュウリをスツキニの代わりに使った。宗像さんは「選ばれるとは思わなかった。もとお弁当作りのお手伝いをしていきたい」と話した。

表彰式では、丹野善一会長らが入賞者に賞状や記念品を手渡した。食育講話も

SDGsへ食材選ぶ



最優秀賞に選ばれた宗像さんの「SDGs弁当」

▲ 9月11日 福島民友新聞掲載

5W1Hを読み解こう

記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。(330字程度)

いつ
(When)

どこで
(Where)

だれが
(Who)

なにを応募して
(What)

どのように審査
されましたか?
(How)

なぜ
どうして
(Why)

あなたなら、おうちの方とどんな弁当を作りますか?



「ジュニア窓」にとうこうしよう

福島民友投稿のページ「窓」に送る